

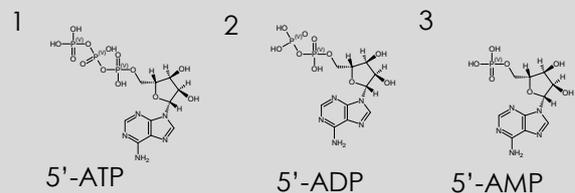
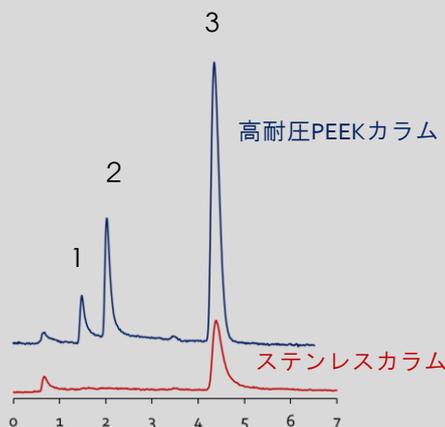
高耐圧PEEKカラム

耐圧: 120 MPa

カラムの外側はすべてSUS, 接液部はすべてPEEK



【金属配位性化合物の分析におけるカラム材質の影響】



Column: ODS 3 μ m, 50 X 2.1 mm I.D.
Mobile phase: 10 mM HCOONH₄
Flow rate: 0.2 mL/min
Temperature: 25°C
Detection: UV at 250 nm
Injection: 1 μ L (各成分濃度25 μ g/mL)

★リン酸基を有するATPなどは金属配位性吸着を示す化合物です。LC/MS分析用のギ酸アンモニウム移動相を用いた場合、金属(SUS)カラムでは吸着が起こり、溶出しなかったり、テーリングを示します。ステンレスカラムはATPやADPを吸着し溶出せず、AMPもピーク面積が小さくテーリングを示します。高耐圧PEEKカラムは金属配位性化合物に不活性なカラムであります。

株式会社巴製作所

〒552-0001 大阪市港区波除6丁目3番1号
TEL: 06-6581-7469 FAX: 06-6582-7757
E-mail: column-sales@tomoe-works.co.jp
URL: <http://www.tomoe-works.co.jp/>